

2019.7.4

「福井大学基金」の拡充を通じて、更なる地域の発展に貢献します。

「福井大学基金」は、21世紀のグローバル化社会において高度専門職業人として活躍できる人材の育成・輩出に資することを目的に、これまでに延べ268人の福井大学の学生さんの修学を支援してまいりました。

本年7月から「福井大学基金」の目的及び事業の見直しを行い、従来の修学支援事業を含む全学を対象とした『一般基金』と、特定の部局・プロジェクトを対象とした『特定基金』に区分し、以下の7事業別に、ご支援をお願いすることとなりました。

寄附者の皆様が「応援したい！」と思う事業へ、是非、ご支援の程、宜しく願い申し上げます。

【目的】 福井大学基金は21世紀のグローバル社会において高度専門職業人として活躍できる人材の育成・輩出並びに地域の知の拠点として、地域社会の持続的発展のために活用します。

一般基金	① 学生修学支援事業	経済的な理由により修学が困難な学生さんの修学を支援します。【全学】
	② 高度専門職業人育成支援事業	グローバル社会で活躍出来る優れた高度専門職業人育成のための修学支援や教育研究環境整備を行います。【全学・学部別】
	③ グローバル化・地域振興支援事業	グローバル化対応や地域振興のための学生・教職員の活動を支援します。【全学】
特定基金	④ 附属病院の応援	患者さん一人ひとりに安全で質の高い医療を提供し、福井県内唯一の特定機能病院として県民の皆様の期待に応えます。
	⑤ 教職大学院の応援	次世代の教育を担う連合教職大学院の院生の修学を支援します。
	⑥ 附属学園の応援	教育学部附属学園の教育・研究の活性化を図ります。
	(特定のプロジェクトの応援) ⑦ 工学部創立100周年記念事業及び工学系の教育・研究の応援	2024年に創立100周年を迎える工学部の記念事業並びに工学系の優れた人材の育成と研究の推進に活用いたします。

<お手続きに際してのお願い>

※専用の振込用紙にてご寄附いただける場合、「通信欄」に、上記①～⑦のご希望の用途をご記入ください。

なお、②の事業では、寄附される学部等をご指定いただくことができます。「寄附先の指定」でご希望の学部等に☑(チェック)をお願いします。

※②の学部指定分および④～⑦の事業へのご寄附については、その一部を大学全体として基金の目的達成に必要な事業に活用させていただきますので、ご了解ください。

(専用の振込用紙の通信欄)

通信欄	寄附先の指定	<input type="checkbox"/> 大学全体	<input type="checkbox"/> 教育学部・教育地域科学部
		<input type="checkbox"/> 医学部	<input type="checkbox"/> 工学部 <input type="checkbox"/> 国際地域学部
	ご芳名の掲載	<input type="checkbox"/> 匿名希望	

①～⑦の番号をご記載ください。

②の場合は学部をご指定(☑)ください。

「榮譽学友称号贈呈式」並びに「感謝の集い」を開催しました

6月21日、文京キャンパスにて、本学に対して顕著な財政的支援をいただいた個人・団体に対し、敬意と感謝を表す「榮譽学友称号並びに感謝状贈呈式」を開催しました。

贈呈式では、上田孝典学長が、出席された4個人・1企業に「特別榮譽学友」「榮譽学友」の学友記を、6個人・1企業に感謝状を贈呈し、「国立大学を取り巻く情勢が厳しい中、寄附者の皆様の支援に感謝申し上げます。本学の教育、研究、社会貢献、グローバル活動に有意義に活用させていただきます」と挨拶しました。

また、出席者を代表して、井上商事株式会社 井上 彪代表取締役会長が「福井大学は地域に根ざした特色ある大学として評価されている。今後も力になりたい」と述べられました。

贈呈式の後に行われた「感謝の集い」では、福井大学基金から支援を受けた学生さん8名も参加し、代表者4名から支援に対するお礼の言葉が述べられました。次いで、兵庫県からお越しいただいた本学のご卒業生でもある株式会社コーアツの山田信夫代表取締役副会長から、ご挨拶をいただき、寄附者の皆様と学生さんや教職員との和やかな懇談が行われました。



(特別榮譽学友 井上 彪 殿)



(ご出席の皆様と本学役職者・学生さん)

支援を受けた学生さんからの謝辞



現在、私が学業に専念できる環境で学ばせていただけているのは、同窓生の皆様や地域の企業、地域の方々による、多大なるご支援があつてのことです。来春から、福井県内の小学校教員として即戦力となれるよう、引き続き勉学に勤んでいきます。教職大学院で学び考えたことを活かしながら、今後も、時代に適応した学び続ける教員として、これまで私を育ててくれたふるさと福井にこのご恩を還していけるように精進したいと思います。

連合教職開発研究科 2年

奨学金を受ける前は、留学生の私にとって、日本の学費や生活費は非常に高く、様々な要因から、経済的に厳しい状況でした。経済的な負担が軽減されたため、アルバイトの時間を控え、学生の本業である勉強や研究に最も力を入れることができました。今後も皆様からのご恩を忘れずに、社会に役立ち、国際友好に貢献できる研究者になれるように努力し、日々精進して参りたいと思います。

大学院工学研究科分子工学分野 1年 リン イさん



奨学金を受ける前は、正直に言って経済的に厳しい状況でした。福井大学基金のおかげで経済的な負担が軽減されたため、地域の子もたちと協働探究を行うような活動にも参加し、有意義な時間を過ごすことができました。今後も感謝の気持ちを忘れずに、これからはしっかりと学業に励み、大学での学びや経験を活かして社会に貢献できるような立派な社会人となれるよう、日々精進して参りたいと思っています。

教育学部 2年 柴田 和輝さん

この度は私たちへの多大なるご支援に感謝いたします。

私が大学生になり感じることは、何事にもお金がかかるということです。今までは何もかもを親に頼っていたので感じませんでしたが、自分でお金を管理するようになり、その負担を感じるようになりましたが、それを現実的に支えてくださったのは皆様のご支援です。これからの大学4年間、悔いのないように、また皆様への感謝を忘れず、過ごしていきます。

国際地域学部 1年 大西 美紀さん



令和元年6月30日現在

総寄附件数 3,189件 総寄附金額 193,501,598円

※これまでにご支援いただいた寄附金は、従来の目的・用途（学生への修学支援事業等）にて活用させていただきます。

これまでに、総額 31,831,850円を有効に活用させていただいております。(R1.6.末現在)

★7月～9月は「福井大学基金」のキャンペーン期間です！★

お問い合わせ先

福井大学基金事務局

〒910-8507 福井市文京3-9-1

電話 0776-27-9903

E-mail kikin@ad.u-fukui.ac.jp

詳細は福井大学基金
ホームページをご覧ください

福井大学基金

検索

